

# 「がん検診」は あなたをがんから救います

生涯でがんにより死亡する確率は、男性が**25%**(4人に1人)、  
女性が**16%**(6人に1人)です。

がんの6割近くが治療で治りますので、  
**早期発見**が大切です。  
そのために**がん検診**へ行きましょう！



■がん検診の種類(市区町村によって違い有り)

| 検診の種類   | 内 容              | 対象者   | 受診間隔  |
|---------|------------------|-------|-------|
| 胃がん検診   | 胃部レントゲン+問診       | 40才以上 | 年1回   |
| 子宮頸がん検診 | 子宮頸部細胞診+視診+内診+問診 | 20才以上 | 2年に1回 |
| 肺がん検診   | 胸部レントゲン+問診+喀痰細胞診 | 40才以上 | 年1回   |
| 乳がん検診   | マンモグラフィ+視触診+問診   | 40才以上 | 2年に1回 |
| 大腸がん検診  | 便潜血検査2回法+問診      | 40才以上 | 年1回   |

※詳しくは、お住まいの市区町村へお問い合わせください。

## ～当健康保険組合で受けられるがん検診のサービス～

|                             |                     |         |                                                                |
|-----------------------------|---------------------|---------|----------------------------------------------------------------|
| <b>対象年齢引き下げ</b><br>郵送大腸がん検診 | 35歳以上の被保険者<br>(希望者) | 11月～翌1月 | 郵送の大腸がん検診(便潜血検査)が無料で受けられます。対象者の自宅に案内が届きます。                     |
| <b>NEW</b><br>郵送ピロリ菌検査      | 35歳以上の被保険者<br>(希望者) | 11月～翌1月 | 大腸がん検診の機会に合わせて、便中のピロリ菌の有無を検査します。陽性者に対しては除菌治療を勧奨します。(加入期間中1回限り) |
| ウィメンズ検診                     | 女性の被保険者             | 4月～翌2月  | 乳がん検診・子宮頸がん検診・骨密度検査を受けられた場合は、事後申請により費用補助します。                   |
| <b>NEW</b><br>PSA検査         | 40歳以上の被保険者          | 4月～翌2月  | 前立腺がん検診として、PSA検査を受けられた場合は、事後申請により費用補助します。(最大3,000円)            |

がん予防は、①がん検診と②禁煙をはじめとした生活改善です。



【グループ47.6%の喫煙者のみなさまへ】

～禁煙はがん予防の、大きく、確実な一歩～

がんの最大の原因は、喫煙です。喫煙者がなくなれば、男性のがんの3分の1がなくなると言われます。さらに、喫煙の最大の問題は、受動喫煙による他人への影響です。

たばこのフィルターには、煙に含まれる発がん物質などを取り除く働きがあります。つまり、「**受動喫煙で、まわりの人が吸い込む煙の方が、発がん性が高いのです。**」また、喫煙後、約40分は、衣服や口・髪などに有害物質が付着しており、その間、周囲に有害物質を放出しています。

自分の健康のため、家族の健康のため、職場の同僚のためにも、禁煙にチャレンジしてみませんか？

ご相談・お問い合わせは 健康保険組合

京都健康推進室 0120-81-6570 東京健康推進室 0120-81-3433